

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和3年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、地方公共団体が新型コロナウイルス感染症対策として必要な事業を実施できるよう、内閣府により創設された交付金です。
この交付金は、地方公共団体が策定する実施計画に掲載されR3R3た事業に対し交付限度額を上限として交付され、交付限度額は各団体の人口、財政力、感染状況等に応じて定められました。
令和3年度の交付金の活用実績は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国庫支出金）

1) 交 付 額 : 75,884,000円

2) 充 当 事 業

(単位:円)

事業名	事業・効果	総事業費	充当額
地域経済活性化事業	地域経済支援のため村民に対し振興券及び支援金を給付したことにより、地域内の循環型経済活動を推進することができました。	40,288,541円	35,923,160円
医療施設持続化推進事業	地域医療施設の持続化を図るため支援金を交付したことにより、安定した医療体制を維持することができました。	19,683,000円	19,683,000円
感染予防対策事業	アルコール消毒液や飛沫防止シート等の感染予防対策品を購入したことにより、感染を予防することができました。	3,193,808円	3,193,808円
生活路線バス支援事業	バス事業者に対し支援金を交付したことにより、地域路線バスを持続化することができました。	30,659,032円	12,659,032円
高齢者生活支援給付事業	高齢者に対し支援金を給付することにより、高齢者世帯の生活を支援することができました。	4,425,000円	4,425,000円
合 計 額		98,249,381円	75,884,000円